

藻岩

題字 鈴木 紫石

発行所

藻岩地区町内会連合会
もいわ地区センター内

☎572-9460

発行人 村上 剛
編集 総務部

印刷 山王グラフィック



ご挨拶

藻岩地区町内会連合会

会長 村上 剛



新しい年を迎え早いもので2ヵ月が過ぎ、漸く国民の努力でコロナ禍から解放され、少しずつ経済も回り出し、このまま推移して行けば、今年の町連行事も3年ぶりに実施できるのでは・・・という願望と期待の新年を迎えたわけですが、とんでもない落とし穴があり、今事態に陥っている訳であります。

残念ながら最悪の形でスタートせざるを得なくなりました。結局は自己保身とワクチンに頼るしか方策はないのが、今迄の流れではないで

しょうか。

以上のような状況ですが、改めてまして会員の皆様には、温かいご支援とご協力をいただいておりますとともに、厚くお礼申し上げますとともに、本年も何卒よろしくお願いいたします。

さて、今年の当連合会は、ホームページの立ち上げに着手して2年目を迎え、スタッフの頑張りで内容も多岐にわたり、町連本体の動向・各部からの状況に依じての情報提供とお願ひ、そして町連全域の秋・冬をドローン空撮りによる素晴らしい景色を改めて俯瞰して、自然との調和を大事にし、また、各種行事を通じて、昨今の殺伐とした人間関係を、活性化と相俟って癒していきけるような地域づくりを目指していきたいと思っております。そのような意図を含めてお陰様でホームページの検索回数も次第に増えてきており、スタッフとしても、より一層身近な情報の

収集に努めますが、併せて会員の皆さんも一層関心をもって参加していただき、全員参加の「藻岩ホームページ」として浸透し、馴染んで頂きたいと思ひ願っております。

もう一つは、連合会恒例の四大行事であります「もいわ夏まつり・パークゴルフ大会・輪投げ大会・アイスキャンドル」の実施により、忘れていた感動の一年にしたいと意気込んでおりますが、そのために個人にいま出来ることは3回目のワクチンを打つこと。そして我々スタッフは「やるためにはどうすれば良いか」を常に意識して取り組んでいきます。その先には久しぶりに「今年楽しい年だったな」と、皆で満足して笑える年にしたいと思っております。

締めくくりには、有意義な一年としての正常な総会が開催できることを念じて挨拶いたします。

連合会理事

(町内会長・自治会長)

川沿第一町内会長 松野 孝
川沿第二町内会長 平田 博文

川沿第三町内会長 小村 裕

川沿第四町内会長 平井 美昭

川沿中央第一町内会長 柴田 鶴子

川沿中央第二町内会長 藤森 孝夫

川沿中央第三町内会長 今西 重之

川沿中央第四町内会長 伊藤 昭彦

川沿中央第五町内会長 村上 剛

市営川沿団地自治会長 畠山 正志

川沿自衛隊官舎町内会長 星野 良幸

パレス藻南公園管理組合 自治会長 山田 耕造

硬石山町内会長 大原 康之

ローズタウン川沿団地 管理組合理事長 興梠 和明

ビレッジハウス川沿自治会 会長 安永 義久

川沿北町内会長 五味川 博都志

ルーベデンス藻岩町内会長 中村 裕一

北ノ沢第一町内会長 渡邊 克己

王子団地町内会長 齋藤 速也

北ノ沢第三町内会長 鎌田 光子

北ノ沢青葉台町内会長 丸藤 勝

やまなみ町内会長 橘 幸雄

中ノ沢町内会長 高瀬 幸夫

アイビーハイム藻岩町内会長 山田 信春

中ノ沢希望ヶ丘自治会長 近藤 康

アームズ虹が杜町内会長 岩村 重勝

藻岩グリーンアヴェニュー 壱番街町内会長 竹田 健二

白樺町内会長 高橋 實

ごあいさつ

札幌市南区

区長 大平 英 人



令和4年も早いものでもう3月。春の気配を感じる季節となりましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの感染が拡がりを見せて2年以上経ちますが、今でも町内会の事業が中止になるなど、影響が続いております。

このような中でも、藻岩地区ではホームページ「もしわ暮らし」の立ち上げや、ラインワークスを利用して、スマートフォン等でタイムリーに情報交換できるよう整備を進めていると聞いております。

村上会長のリーダーシップのもと、着実に町内会活動の利便性を高めようと奮闘している藻岩地区の皆様の方に、心強さを感じております。南区は令和4年4月1日に区制が

ごあいさつ

藻岩まちづくりセンター

所長 岡 本 光 洋



令和四年も早や三月。新年度の開始は間もなくです。

藻岩地区の皆様には、住んで良かったと感じる魅力あふれる「まちづくり」のため、日ごろから温かいご支援とご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。

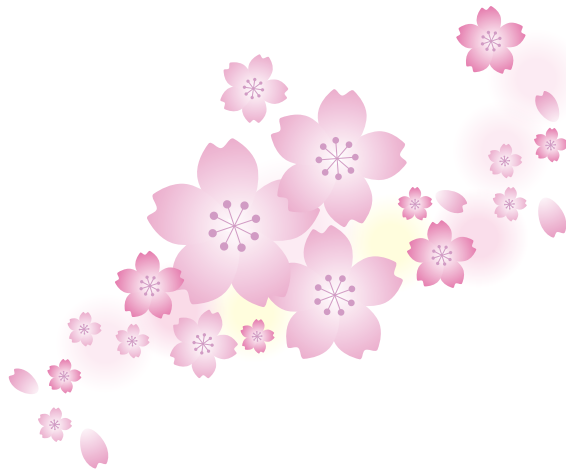
さて、ちょうど一年前の本紙70号で、「令和三年度は、各種行事を通じて皆様のまちづくりにかける熱意をしっかりと感じ取りたい」と抱負を書きましたが、いまだ終息を見ない新型コロナウイルスの影響で、その結果は皆様ご存じのとおりです。

そのような中ではありますが、行事は行われなくても地域の皆さんの熱い思いを感じることができました。本号でもご紹介している藻岩地区町内会連合会のホームページ「も

いわ暮らし」の立ち上げです。連合会の村上会長をはじめ各町内会長・役員の皆さまや、構築作業を担っていただいた(株)メディアグレスの吉村さんなど、多くの関係者の思いが結集し、藻岩地区に住んでみたい・住んで良かったと感じていただける内容に仕上がってきました。

令和4年度は、いよいよ運用の段階に入ります。町内会のさまざまなお知らせや、地道にまちづくり活動に携わっている方の情報、お薦めのお店の情報など、役員の皆さんと一緒にアンテナを張り巡らせていますので、小さなことでも結構です、自薦他薦問わず情報をいただければ幸いです。

これからも住みよい藻岩地区となりますよう、まちづくりセンター職員一同、皆様と共に努力してまいりますので、よろしく願いいたします。



藻岩高校の生徒が連町役員に 「スマホのイロハを伝授」

令和4年1月15日 もいわ地区センターを会場に、藻岩高校の生徒と地域との交流を目的としたスマホ教室が開催されました。

これは、藻岩高校二年生の授業「総合的な探究の時間(MSP活動)」の一環として行われたもので、同校の山口翔南(やまぐちとなみ)さんをリーダーに、サッカー部3名の協力で、連町役員4名が生徒となりました。

冒頭、山口さんよりスマホの機能説明の後、それぞれ4組に分かれて日頃の疑問点を勉強しました。

近い将来、従来型の携帯電話が使用えなくなるため、最近はスマートフォンに切り替える高齢者が多く、皆さん真剣な中でも大変楽しい雰囲気、スマホ教室は終了しました。

山口さんは「スマホ教室を通して連合町内会のホームページの発展に繋がればと思います。高齢者の方々と話して、とても楽しく感じました。もっと手こずるかと思いましたが、応援に来てくれ



たサッカー部の仲間も思った以上に楽しかったと言ってくれましたので、開催して良かったと思います。コロナ禍の状況でこういう会を常に行うのは難しいと思いますが、もっと開催すれば南区の発展に繋がるのではないかなと思います」と、コメントを寄せてくれました。

藻岩高校の皆さん
この度は私達に優しく教えて頂き、ありがとうございました。

火の取り扱いには

十分ご注意ください

川沿いで2件の死亡火災が発生

令和3年12月27日、および今年の1月22日、南区川沿地区において痛ましい焼死者火災が発生しました。

新型コロナウイルスの影響で外出を控え、家で過ごす方が増えていると思われる。普段より家にいる時間が長くなることにより火気器具の使用頻度

が多くなり、火災の発生危険度も高くなると考えられます。

この度、住宅火災防止に向け、出火原因のパンフレットを藻岩連町防災部が南消防署監修により作成致しました。

出火原因を参考にいただき、日頃から火の取扱いには十分に注意されます事をお願い申し上げます。

焼死者 STOP!!

年末年始、川沿地区で焼死者火災発生

令和3年12月27日、令和4年1月22日と2件の住宅火災により、残念ながら死傷者がでています。

火の取扱い等には十分注意しましょう。

電気火災 配線の酷使及びタコ配線等の負荷によるショート	こんろ火災 その場を離れない目を離さない
たばこ火災 煙たばこをしない灰皿には水を!	ストーブ火災 燃えやすいものを周囲及び上部に置かない

この冬は、降雪も多く、降雪も大変です。汗をかいた、雪で濡れた衣服を、ストーブ近くで乾かしたいと思いがちですが、危険ですのでやめましょう。

【藻岩地区町内会連合会 防災部】

～コロナ禍の防災～を考える防災マップ 【川治少年消防クラブ】

第18回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」にて審査員特別賞を受賞

一般社団法人日本損害保険協会等が開催した第18回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」では、全国371団体から応募があった971作品の中から、「川治少年消防クラブ」が応募した作品が、審査員特別賞を受賞しました。



町内会・自治会だより

アイビーハイム藻岩町内会

藻岩の灯火は消えず

会長 山田 信春

南区の区制50周年を記念する企画「冬の雪あかり2022」の一環として、「藻岩アイスキヤンドル」は今年で17年目を迎えました。

「アイスキヤンドル」は住み良いまちづくりを目指すために、毎年実施するもので、地域の交通安全、環境の美化と住民相互のうるおいある交流を目標とするものです。

私たちの町内会は、発足当初から連続参加していますが、コロナ禍の中、感染対策や防寒対策などに配慮しながら今年も住民による実行委員会の皆様の協力により、暖冬に悩まさせられながら予定の半数近くのアイスキヤンドルの製作を進めていた1月中旬頃、新型コロナウイルスの変異ウイルスオミクロン株の強力な感染により感染者の増加で北海道知事が「まん延防止等重点措置」の申請を進めているなどの報道がある中、札幌市内の感染者が爆発的に急増し

たことから、イベント実施の月末には想像を絶する状態に陥り、イベントを楽しむ賑やかに祝う雰囲気にはなれないのではと危惧していたところ、連合会事務局から同趣旨による中止の連絡を受けました。

早速、実行委員会と協議し「残念だけど賢明な判断である」と単位町内会として中止を受け入れました。

寒い朝、多くの仲間(述べ150名)が製作したアイスキヤンドル(275個)の総てを涙腺を熱くしながら来年少こそは皆んなで楽しいイベントとなるよう祈りながら同日夕方まで廃棄処分しました。

私たちの町内会では、コロナウイルスの感染拡大で病院や福祉施設等と自粛生活の住民の皆さんに少しでも明るく元気になって欲しいと前年度から「感謝」を表わす青色のイルミネーションを飾っております。

今年で藻岩のアイスキヤンドルの灯火を消すのは忍びなく、急遽スノーキャンドルを製作しイルミネーションと共に、1月29、30の両日、細やかであったがキャンドルの灯火を点灯させました。(写真参照)

藻岩の冬に彩る暖かい光は消えることはないのです。



1,500個の青色発光ダイオード(LED)と15個のスノーキャンドル、行燈7個のアイビーハイム藻岩の灯火。

川沿第三町内会 除排雪事業の実施

今年1月の札幌市内降雪は、182cmに達し14年ぶりの降雪量になりました。

2月1日現在91cmの積雪で、平年の約1・4倍の量です。(日本気象協会調べ)

町内会の除排雪は、2月14日～16日の3日間。「市民助成トラック制度」により、第三町内会全域の除排雪を実施。

ブルドーザー・ロータリー車・ダンプトラックにより作業が行われるも、積雪量が多く排雪の予定作業時間延長しての三日間でした。

町内会役員は除排雪作業には直接行わないが、業者および地域住民との対応・連絡等を行う。

除排雪の翌日から降雪するも町内の方々から「町内会で除排雪の直後だったけど、山積みの雪を除排雪していただいたので助かりました。役員の皆さんありがとうございます」との、声も聞かれました。



藻岩グリーンアヴェニュー き番街町内会 アイスクャンドルの実施

例年、藻岩地区町内会連合会にて主催のアイスクャンドル・フォトコンテストが、コロナ禍感染拡大予防のため、中止になったが、町内会として制作し展示を行った。特に、近くを通る方々は可愛い「マスコット雪だるま」と、暫し立ち止まり眺めていました。

制作協力者 5名
アイスクャンドル 70個
マスコット雪だるま 50個
点灯 1月27日



(写真提供)
総務副部長 堀内勝美

もいわ暮らしの楽しさ、一緒に伝えましょう！

もいわ塾

塾生募集！

取材の方法教えます！

参加無料！定員 10 名



もいわ暮らし
藻岩地区町内会連合会

藻岩地区町内会連合会は 2022 年、藻岩地区のさまざまな情報を伝えるホームページ「もいわ暮らし」を立ち上げました。このサイトをさらに充実させていくため、協力してくれる地域のメンバーを募集します。

藻岩を伝えるチーム（もいわ伝え隊）に加わりませんか？



開講期間：2022 年 5 月開講～2023 年 3 月まで

週 1 回、1 カ月程度の講習（2022 年 5 月中旬頃から 1 カ月を予定）で文章の書き方、取材の方法、写真の撮り方、等を学びます。講習後は、ホームページ作成に関する月 1 回程度の編集会議にご参加いただき、ぜひ取材チーム（「もいわ伝え隊」）のメンバーとしてご活躍ください。

募集期間は 2022 年 4 月 28 日（木）まで

※コロナの状況により時期は変更またはオンライン実施となることもあります。

※講習の場所は未定ですが、藻岩地区の施設になります。

対象：

- ・藻岩地区に在住する方
- ・藻岩地区に通学、通勤する方
- ・取材、情報発信活動に興味がある方
- ・コンピュータでデジタルデータを扱いメールでのコミュニケーションができる人
- ・オンライン会議に参加できる人（方法についてはサポートします）

応募方法：住所、氏名、電話番号、職業、年齢、（非居住者の場合は）藻岩地区との関わり（学校が藻岩、職場が藻岩…など）、応募動機 200 ～ 400 字程度を書いて、以下の連合会宛メールで送信してください。応募多数の場合は、選考する場合があります。ご不明な点はお問い合わせ下さい。

塾長 吉村卓也（予定）

株式会社メディアグレス代表 フリーランス編集者、ライター、フォトグラファー

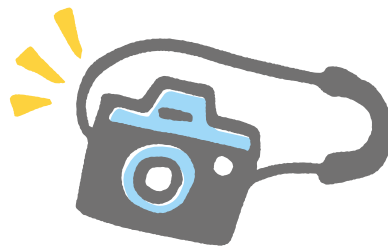
元東海大学札幌キャンパス教授。メディア、ジャーナリズムが専門で元メディア企業に勤務。関係した媒体、ウェブサイトは多数。

問い合わせ先：藻岩地区町内会連合会

tel. 011-572-9460 moiwa.area@gmail.com

ホームページも連絡フォームがあります。

<https://www.moiwa-area.com>





もいわ暮らし

藻岩地区町内会連合会

ホームページ開設のご案内

藻岩地区町内会連合会のホームページが、令和4年3月に完成しました。
当ホームページでは、これからも皆さんにお役に立つ情報・気になる情報等を
掘り下げてご案内して行きます。
皆さんも、スマートフォンやパソコンでぜひご覧になってください。

ホームページ概要

町内会

防災・医療

人・お店

子育て

動画

など



【町内会】各町内会会長のご挨拶を動画で見られます。その他、各町内会の住所一覧や町内会報も掲載しています。

【人・お店】「もいわこの人」「もいわのお店」では、こんな人がいたんだ、なんの店だろうなど、ご近所さんや気になる人、お店をご紹介します。

【動画】他の町内会にはない、ドローンならではのダイナミックな藻岩地区の空撮映像が見られます。今後、四季折々の藻岩の風景が楽しめます。

この他にも会員の皆さんへのお知らせなども多数掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

* ホームページの名称は 「もいわ暮らし」

* ホームページアドレス(URL) <https://www.moiwa-area.com>

* メールアドレス moiwa.area@gmail.com



QRコード

ホームページについてのお問い合わせ先

藻岩地区町内会連合会

〒005-0808 札幌市南区川沿8条2丁目4-15 もいわ地区センター内
TEL (011) 572-9460 (総務部)令和4年度藻岩地区連合会
事業計画

編集後記

第18回アイスキヤンドル

4月15日(金) 第1回部長・副部長会議
4月22日(金) 第1回理事会
5月8日(日) 令和4年度・定期総会
8月7日(日) 第53回もいわ夏まつり
9月17日(土) 第18回パークゴルフ大会
9月23日(金) パークゴルフ大会予備日
11月6日(日) 第11回輪投げ大会
1月28～29日(土・日)

コロナウィルス感染が世界中に拡散し、ひところ終息の兆しも見られたが、新種のオミクロン株が発生し、日ごと・月毎に感染拡大の傾向にあり、藻岩地区町内会連合会および各町内会・自治会の各種行事も殆ど中止されています。例年、連合会の会報「藻岩」を、年二回発行していますが、各種行事の中止・縮小に伴い、会報に掲載する記事も制約傾向にあります。

各町内会においても同様で「町内会たよりの投稿記事がない」と、嘆いていました。

今後とも、町内会・自治会の出来事・催事等の情報を是非ご寄稿くださいますようお願いいたします。(編集部)